

2022年9月 新型コロナウイルスに関する生活者調査

9月の「生活自由度」は60.2点に微増し、2か月ぶりの60点台に。 「不安」も「行動の抑制」も緩む

株式会社博報堂(本社-東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は2022年9月、新型コロナウイルスが流行している昨今の生活者意識や行動について「新型コロナウイルスに関する生活者調査」を実施しました(調査期間は9月1~5日、対象は首都圏・名古屋圏・阪神圏の20~69歳の男女1,500名。調査概要は4ページ参照)。

【調査前の状況】8月に入っても全国で感染者の増加は続きました。1日20万人超を記録した日が多く、その傾向は8月下旬までみられました。死者数も増加し、8月中旬以後は連日200~300人の規模で推移。医療ひっ迫に対し、抗原検査キットのネット販売解禁や、り患者の全数把握見直しが進みました。8月下旬ようやく感染者数は減り始め、以後も減少を続けています。9月の新学期を迎えて、感染者が再び増加する懸念もある中での調査です。

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

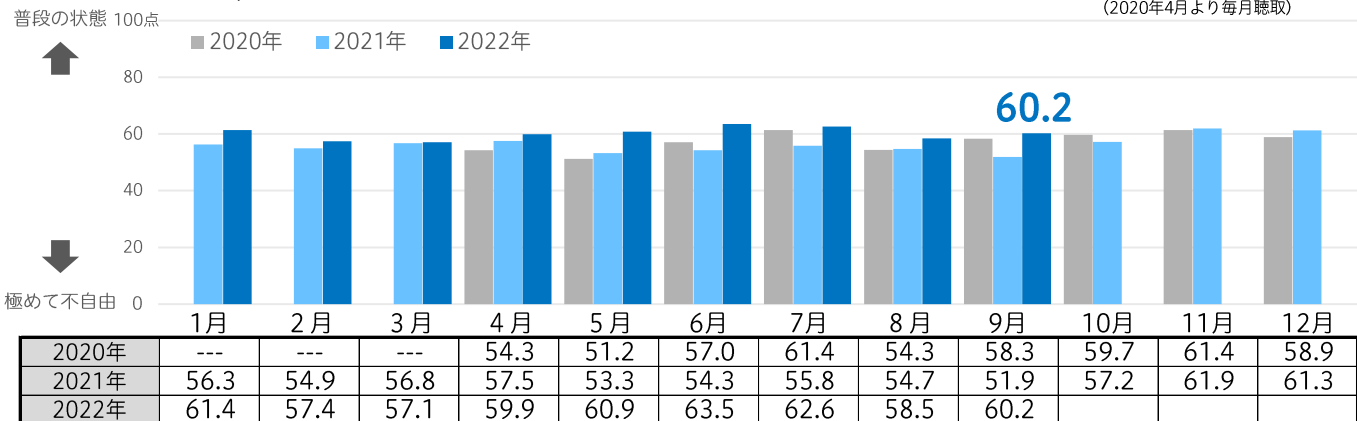
2022年9月は、60.2点

前月差
+1.7pt

前年同月差
+8.3pt

暮らしの自由度について感染拡大以前の普段の状態を100点とすると、現在は何点くらいかをきいたところ、2022年9月は60.2点となりました。先月からは1.7pt増となり、2か月ぶりに60点台となりました。なお前年同月の比較では8.3pt増となっています。

(2020年4月より毎月聴取)



※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

新型コロナウイルス影響下での意識・行動

【不安度】は前月と比べてほとんどの項目で減少。「海外の情勢」(67.9%、4.6pt減)、「自分や家族の健康」(62.3%、3.8pt減)が目立ちます。【行動の抑制度】は前月から全項目で減少。「外食」(55.7%、5.8pt減)、「交友・交際」(60.1%、5.4pt減)「不要不急の外出」(61.6%、4.9pt減)が5pt程度減少しています。【行動の実施度】では前月に比べて、「インターネット通販や出前の利用」(36.1%、3.6pt減)、「自家用車での移動」(42.7%、3.0pt減)といった感染リスクを回避する行動についての減少が目立ちました。

		回答率		
		「あてはまる」「ややあてはまる」の計	前月差	前年同月差
【不安度】 感じている不安	海外の情勢	67.9%	- 4.6pt	+ 1.0pt
	自分や家族の健康	62.3%	- 3.8pt	- 8.5pt
	行政の対応	67.1%	- 2.4pt	- 11.9pt
【行動の抑制度】 控えている行動	外食	55.7%	- 5.8pt	- 23.0pt
	交友・交際	60.1%	- 5.4pt	- 21.8pt
	不要不急の外出	61.6%	- 4.9pt	- 21.9pt
【行動の実施度】 行っている行動	インターネット通販や出前の利用	36.1%	- 3.6pt	- 15.0pt
	自家用車での移動	42.7%	- 3.0pt	- 11.0pt
	十分な運動・栄養・睡眠	71.8%	- 2.9pt	- 6.4pt

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

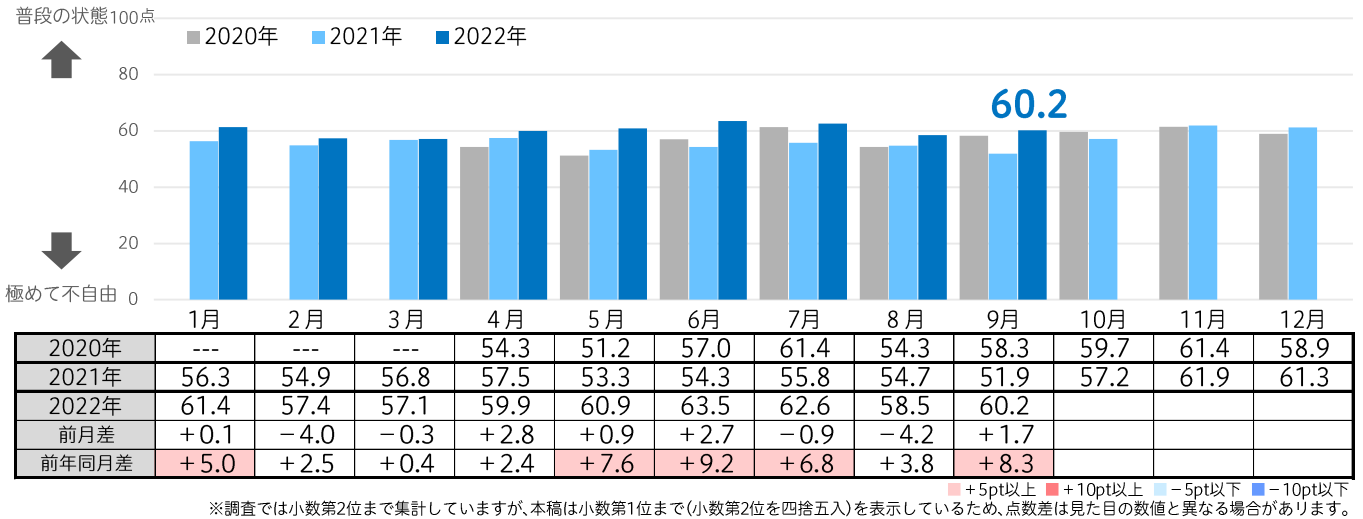
9月の「生活自由度」は60.2点で微増し、2か月ぶりの60点台に

新規感染者数は8月に入っても全国で増加。1日20万人超を記録した日が多く、その傾向は8月下旬までみられました。死者数も200~300人の規模で推移。感染者数は8月下旬ようやく減少に転じ、その後も減少し続けていた中で、生活自由度は2か月ぶりに60点台となりました。

回答理由からは、感染者増への不安もあるが、感染対策をしながら行動できているし、不自由さに慣れもある、との声。
生活自由度「高」:「感染対策をしつつ、快適に生活をしている」「プライベートを守れる」などの回答がみられます。「旅行自粛など不便もあるが、慣れを含め割り切っている」との声も。感染者増の中、「対策の上で患したら仕方ない」など、り患への諦念的な発言もありました。
生活自由度「中」:「映画に行けた」「感染対策レベルの高い宿に国内旅行をした」など、できることも増えたとの回答がある一方、「気軽に外出できない」「大きな声で話せない」「常時マスクを強いられる」など、「人との関わりに不自由さを感じる」との声があります。「心が不自由だ、との声も。
生活自由度「低」:「大人はともかく子どもがとても不自由」との声があります。仕事や家計への影響や、医療従事者からの不安の声も。「感染者増なのに外出者が増えている」ことに関連して、「公共の場が不安」「政府がコントロールできていない」といった不安を挙げる声もみられました。

生活自由度

(単位: 点 / 差分: pt)



生活自由度の理由(一部抜粋)

高 (61点以上)	あまり生活自体は変わっていない。マスクをつけ、感染症対策をとりながら快適な生活をしている。	100点	42歳女性・大阪府
	不自由だとは思わない。むしろプライベートなものを守れるようになり楽です。例えば飲み会がなくなるとか、人との距離が離れているとか、顔を見られないとか、最高です。	90点	49歳女性・東京都
	そこまで不自由を感じていない。マスクやうがい、手洗い、消毒は慣れた。海外旅行は行きたいと思うが、別に今行かなくてもいいなと思っている。好きなアーティストのコンサートも、声を出したり歌ったりできないし、ルールを守らない人にイライラしたりしたくないので、それも今はいいかな。まだコロナに罹ると職場で面倒な手続きもあるし。	80点	43歳女性・愛知県
	多少の不便はあるが、基本外出しないので気にならない。感染することに恐れはあるが、対策はきちんとしているので、もし感染したらしかたがないと思っている。	80点	25歳男性・愛知県
	大体は考えた通りに行動できている。ただし、コロナウィルスに罹患して2週間自宅療養になったことを除けば。	80点	57歳男性・大阪府
中 (41~60点)	スーパーに行くのにも気を遣って、ということもなくなったし、マスクを買うために朝並んだりしなくなったのも嬉しい。先日すごく久しぶりに映画を見に行ったり、なにもかもが我慢という状況ではなくなった。ただ、外食はまだ以前のように気軽にはいけなかったりと、少し不自由もある。	60点	45歳女性・東京都
	感染拡大で友人との会合、家族との外食は殆ど行っていないが、感染対策のレベルの高い宿泊施設を利用した国内旅行は、定期的実施できている。	60点	68歳男性・神奈川県
	どこに行くにもマスクが必要で、あまり声を大きくして話せないで、不便な世の中になったと感じる。	50点	33歳男性・兵庫県
	友人に会いづらくなったので、その友人と連絡を取る機会も減った。新しい人と仲良くなる機会も減り、人と関わる場合にコロナ禍以前より気を遣うことが増えた気がする。心が不自由な気がする。	50点	36歳女性・愛知県
	感染対策には気を遣う。濃厚接触者になり出勤できないことがあったため。	50点	29歳女性・大阪府
低 (40点以下)	大人は良いとして、子どもたちがとても不便である。大人は経済活動を、ということで飲み歩いたり、有観客のイベントがOKなのに、子どもたちは学校などのイベントが軒並み中止や縮小となり、鬱寄せばかり受けている。	40点	40歳女性・兵庫県
	私の会社も影響を受けて売り上げが下がり、それに伴い収入が減った。妻の仕事もコロナの影響で辞めることになり、家計が厳しい状況になっている。	30点	55歳男性・東京都
	感染者が多数いる状態なのに多くの人が外出しており、また最近は政府がちゃんとコントロールできていない感じがしており、自主的に感染対策を強めている。	30点	30歳男性・神奈川県
	オミクロン株に変化してから、感染については重症化リスクが減って不安はへったが、公共の場での行動の緩和で、公共の場で咳をする人などは増えて感染の不安がある。また医療職のため、感染した場合、非難される可能性があり不安。	20点	28歳女性・三重県
	感染に対する不安感が非常に強く、極力人と会うことも避けるようになってしまった。過剰に心配してしまい、日常生活が大きく変わってしまった。	0点	42歳女性・兵庫県

新型コロナウイルス影響下での意識・行動[実態]と収束後の行動[予想]

【不安度】は前月と比べてほとんどの項目で減少

前月比較では、「海外の情勢」(67.9%、4.6pt減)、「自分や家族の健康」(62.3%、3.8pt減)が目立ちます。

前年同月比較では、多くの項目が減少。「行政の対応」(67.1%、11.9pt減)、「情報の不足や不確かさ」(56.3%、10.1pt減)などが目立ちます。

【行動の抑制度】は前月と比べて全項目で減少

前月比較では、「外食」(55.7%、5.8pt減)、「交友・交際」(60.1%、5.4pt減)、「不要不急の外出」(61.6%、4.9pt減)などが5pt程度減少しています。

前年同月比較では、「体験型エンタメ」(58.1%、23.9pt減)、「外食」(55.7%、23.0pt減)をはじめ、多くの項目が20pt以上減少しています。

【行動の実施度】では、感染リスクを回避する行動が前月から減少

前月比較では、「インターネット通販や出前の利用」(36.1%、3.6pt減)、「自家用車での移動」(42.7%、3.0pt減)の減少が目立ちました。

前年同月比較では、「家の中でできる娯楽」(56.5%、17.9pt減)、「インターネット通販や出前の利用」(36.1%、15.0pt減)が大きく減少しています。

収束後に取り組むと思う行動[予想]…[実態]より[予想]が高いのは、「投資や資産運用」「自分で料理する」(ともに+7.8pt)などとなっています。

■ 生活意識・行動

【不安度】

	[実態] 感じている不安				
	22年7月	22年8月	22年9月	前月差	前年同月差
経済の停滞	75.8	73.5	71.8	-1.7	-4.7
海外の情勢	74.5	72.5	67.9	-4.6	+1.0
行政の対応	68.3	69.5	67.1	-2.4	-11.9
自分や家族の健康	58.8	66.1	62.3	-3.8	-8.5
自分や家族の仕事・収入	58.7	58.1	59.5	+1.4	+2.2
情報の不足や不確かさ	57.6	57.9	56.3	-1.6	-10.1
人づきあいの変化	36.7	39.6	38.9	-0.7	-10.0

(単位：% / 差分：pt)

【行動の抑制度】

	[実態] 控えている行動					[予想] 収束後に控えると思う行動					予想と実態の差 (最新月)
	22年7月	22年8月	22年9月	前月差	前年同月差	22年7月	22年8月	22年9月	前月差	前年同月差	
人とのボディタッチ (握手やハグなど)	67.3	71.5	68.7	-2.8	-15.7	57.8	59.5	56.0	-3.5	-9.4	-12.7
旅行・レジャー	60.3	67.2	64.5	-2.7	-21.2	42.7	45.3	45.9	+0.6	-4.4	-18.6
不要不急の外出	57.4	66.5	61.6	-4.9	-21.9	51.0	53.6	53.5	-0.1	-4.6	-8.1
交友・交際	57.3	65.5	60.1	-5.4	-21.8	46.6	49.1	48.2	-0.9	-4.7	-11.9
体験型エンタメ (ライブ・観劇・映画鑑賞など)	54.5	62.9	58.1	-4.8	-23.9	43.7	47.3	45.8	-1.5	-7.7	-12.3
不要不急の買い物	51.5	58.2	57.3	-0.9	-19.7	48.1	50.3	49.7	-0.6	-6.4	-7.6
外食	52.7	61.5	55.7	-5.8	-23.0	42.3	45.7	46.9	+1.2	-3.9	-8.8

【行動の実施度】

	[実態] 取り組んでいる行動					[予想] 収束後に取り組むと思う行動					予想と実態の差 (最新月)
	22年7月	22年8月	22年9月	前月差	前年同月差	22年7月	22年8月	22年9月	前月差	前年同月差	
感染対策の徹底 (マスク着用や手洗いなど)	85.1	88.1	86.4	-1.7	-7.0	75.2	77.4	74.9	-2.5	-7.5	-11.5
十分な運動・栄養・睡眠	71.5	74.7	71.8	-2.9	-6.4	78.8	80.3	78.3	-2.0	-4.8	+6.5
感染対策商品や日用品の備蓄	61.9	61.9	64.1	+2.2	-7.1	62.1	65.3	64.3	-1.0	-6.4	+0.2
キャッシュレスでの支払い	62.2	63.3	60.4	-2.9	-4.9	65.9	66.8	62.1	-4.7	-6.4	+1.7
家の中でできる娯楽	52.6	58.9	56.5	-2.4	-17.9	49.1	54.2	50.7	-3.5	-9.3	-5.8
混む時間を避けたり、来店頻度を減らした買い物	51.9	54.5	53.8	-0.7	-14.0	48.5	54.4	49.3	-5.1	-9.1	-4.5
感染対策を徹底している店や施設の利用	51.5	54.9	53.0	-1.9	-10.2	51.3	53.2	49.5	-3.7	-9.0	-3.5
自分で料理する	49.1	53.1	50.8	-2.3	-10.3	57.8	60.1	58.6	-1.5	-6.1	+7.8
ストリーミングサービスの利用 (動画や音楽など)	43.5	44.3	44.9	+0.6	-5.0	46.5	48.3	48.2	-0.1	-3.3	+3.3
自家用車での移動	41.3	45.7	42.7	-3.0	-11.0	41.7	44.3	43.5	-0.8	-6.1	+0.8
スマホやパソコンなどでのゲーム	42.0	44.3	42.7	-1.6	-10.0	44.5	44.5	42.8	-1.7	-6.6	+0.1
家の中でできる運動	39.2	42.6	42.4	-0.2	-4.1	45.1	50.4	46.0	-4.4	-5.3	+3.6
人が密集しない屋外でのレジャー	38.8	41.8	40.9	-0.9	-1.6	46.3	49.5	46.0	-3.5	-8.1	+5.1
SNSの閲覧・投稿	39.6	40.0	40.4	+0.4	-1.3	47.1	48.3	48.1	-0.2	+0.6	+7.7
人が密集しない屋外での運動	36.9	38.0	37.9	-0.1	-3.7	41.7	44.9	44.1	-0.8	-3.7	+6.2
インターネット通販や出前の利用	34.7	39.7	36.1	-3.6	-15.0	39.3	42.8	39.7	-3.1	-7.5	+3.6
時差通勤・時差通学	31.5	34.9	33.1	-1.8	-5.4	33.7	37.3	35.3	-2.0	-4.2	+2.2
家の環境充実 (通信環境整備や家電購入など)	29.1	29.2	30.2	+1.0	-1.1	35.5	37.9	35.1	-2.8	-3.0	+4.9
テレワーク ※有職者ベース	23.4	30.1	29.3	-0.8	-2.7	25.4	31.1	30.3	-0.8	-1.1	+1.0
副業 (検討含む)	29.7	28.7	28.9	+0.2	-0.6	30.7	32.0	29.7	-2.3	-1.6	+0.8
投資や資産運用	26.3	26.8	27.5	+0.7	-0.8	34.1	36.6	35.3	-1.3	-1.7	+7.8
モノを手作りする (手芸、リフォーム、DIYなど)	24.5	26.5	25.8	-0.7	-1.0	29.8	33.3	31.1	-2.2	-3.8	+5.3
普段より少し良いものを買う	24.2	27.0	25.7	-1.3	-4.3	28.7	33.3	29.4	-3.9	-3.5	+3.7
フリマアプリ・ネットオークションでの購入	23.3	24.0	24.3	+0.3	-1.3	29.0	28.9	28.9	±0.0	-0.4	+4.6
就職・転職・起業 (検討含む)	24.0	24.8	24.1	-0.7	+2.1	25.2	26.9	28.3	+1.4	+1.8	+4.2
フリマアプリ・ネットオークションでの出品・販売	24.2	25.0	24.0	-1.0	-1.1	27.3	29.5	27.6	-1.9	-0.6	+3.6
オンライン学習	18.0	20.4	20.0	-0.4	-0.7	23.1	26.3	24.0	-2.3	-1.5	+4.0
お店・団体の支援	18.2	18.8	18.9	+0.1	-0.8	21.3	22.0	20.1	-1.9	-3.7	+1.2
オンラインでの飲み会・食事会	16.7	16.9	17.5	+0.6	-2.4	16.7	20.3	19.0	-1.3	-0.5	+1.5
転居やリフォーム、複数拠点での生活 (検討含む)	16.3	16.8	17.1	+0.3	±0.0	21.2	22.5	21.6	-0.9	-1.1	+4.5

■ +5pt以上 ■ +10pt以上 ■ -5pt以下 ■ -10pt以下

新型コロナウイルスに関する生活者調査 調査概要

質問項目(質問文)

新型コロナウイルス影響下での「生活自由度」

新型コロナウイルス感染拡大以前の普段の状態を100点、感染拡大により極めて不自由を強いられる状態を0点とすると、あなたの現在の暮らしの自由度は何点くらいでしょうか。(0~100点の数値を回答)
また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

新型コロナウイルス影響下での意識・行動[実態] ※一部、有職者ベースを含む

新型コロナウイルスの流行に関連して、次のような意見があります。
それぞれについて、あなた自身のお気持ちや行動にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答: あてはまる/ややあてはまる/あまりあてはまらない/あてはまらない)

[※有職者]
2022年 9月 :1,051人
2022年 8月 :1,075人
2022年 7月 :1,103人

新型コロナウイルス収束後の行動[予想] ※一部、有職者ベースを含む

今後、新型コロナウイルス感染への懸念がなくなったとしても、あなたは次に挙げるような行動をしたいと思いますか。
それぞれについて、あなたご自身の予想にもっとも近いものをひとつずつお答えください。
(単一回答: すると思う/時々すると思う/あまりしないと思う/しないと思う)

調査地域 ①首都40km圏(東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県)
②名古屋40km圏(愛知県・三重県・岐阜県)
③阪神30km圏(大阪府・京都府・兵庫県・奈良県)
調査対象者 20~69歳の男女
対象者割付 調査地域①~③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付
調査人数 合計1,500人 (単位:人)

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	131	143	180	172	127	753
女性	128	140	178	169	132	747
合計	259	283	358	341	259	1,500

調査方法 インターネット調査
調査時期 2022年9月1日(木)~5日(月)(2020年3月から調査開始/毎月月上旬に調査実施)
企画分析 博報堂生活総合研究所
実施集計 株式会社 H.M.マーケティングリサーチ

(参考)調査期間中の社会の主な動き ※感染者数の出典: 関連ホームページ(厚生労働省は9月18日時点、東京都は9月19日時点)

<2020年>

- 4月 7都道府県で「緊急事態宣言」が発出(5/6まで)
緊急事態宣言を全国に拡大
- 5月 緊急事態宣言が解除(39県、後に大阪・兵庫・京都)
1都3県含む47都道府県すべてで解除
- 6月 東京で警戒情報「東京アラート」が発動
- 9月 東京でGoToトラベルの予約開始
- 10月 GoToイートの予約開始
- 11月 GoToトラベルの一時停止を首相表明
東京や大阪を含め10都道府県でGoToイート中断
- 12月 GoToトラベルが一時中止(東京、後に全国)

<2021年>

- 4月 新規感染者が全国2万5千人超、東京で5千人超を記録
緊急事態宣言(19都道府県)、まん延防止等重点措置(8県)、9月末まで延長
- 5月 新規感染者の減少 月初の2万人台が中旬には6千人規模に、下旬には千人を下回る日も
重症者の減少 初旬2千人超で過去最多を更新後、減少を続け月末には千人を下回る
ワクチンの2回接種者が全人口の5割を超える
- 6月 緊急事態宣言(19都道府県)、まん延防止等重点措置(8県)が全面解除(9/30)
- 7月 新規感染者数が100人以下、東京では一桁になるなど減少傾向が続く
- 8月 大規模イベントの上限制限撤廃 1都3県と大阪で飲食店への自粛要請の緩和
- 9月 下旬まで感染者数は低位推移 下旬に大阪や東京でオミクロン株の市中感染

<2022年>

- 1月 1日9万人超など全国感染者数が急増 自宅療養者、救急搬送困難事例も大きく増加
「まん延防止等重点措置」の適用自治体は拡大を続け、月末には34都道府県に
- 2月 全国感染者数が1日10万人突破後、減少傾向に 北京冬季五輪・パラリンピック開幕
まん延防止等重点措置、5県では2/20をもって解除、18都道府県では3/21まで延長決定
- 3月 まん延防止等重点措置が18都道府県で解除(3/21)。全面解除は2か月半ぶり
- 4月 全国の新規感染者数、初旬に拡大傾向をみせるも、その後は減少傾向へ
- 5月 新規感染者は減少傾向 厚労省、マスク着用の考え方を発表(5/20)
- 6月 6/13の感染者数、東京都958人、全国6,005人 7/2には5日連続で全国2万人超
- 7月 新規感染者数が全国で初めて20万人超、東京都で4万人超 「第7波」が猛威

[今回の調査時点までの詳細]

- 8月上旬 全国の感染者数は増加傾向で推移 20万人を超える日が多数
- 中~下旬 お盆明けも20万人台の感染者数が続く 岸田首相、夏休み明けにり患(8月21日)
一日の死者数、200人台を上回る規模が続く。300人超の日も
- 8月24日 政府、り患者の全数把握について、簡略化を自治体に認める方針を発表
- 8月31日 専門家会議、直近1週間の全国感染者数は前週比0.79倍で再び減少に、と発表

<備考>

- ・本調査は当面実施し、毎月第3~4週頃に発表予定です(今後の状況変化により、調査内容などを変更する可能性があります)。
- ・過去のニュースリリース(2020年4月発表開始)は、以下のURLからご覧いただけます。

<https://seikatsusoken.jp/newsrelease>

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(佐香・内濱) 03-6441-6450 seikatsusoken.info@hakuodo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(玉・山田) 03-6441-6161 koho.mail@hakuodo.co.jp